

令和6年度 第1回 森町総合教育会議

日時：令和6年7月2日（火）午後1時30分～

場所：森町文化会館 第1研修室

1 開 会 （ 13:30 ～ ）

- (1) 町長あいさつ
- (2) 教育長あいさつ

2 議 事

- (1) 令和6年度 森町の教育について
 - ・ 健康こども課
 - ・ 学校教育課
 - ・ 社会教育課
- (2) 公立幼稚園のあり方検討会について
- (3) その他

3 閉 会

(1) 令和6年度 森町の教育について

【健康こども課】

＜人間形成の基礎を培う幼稚園教育の充実＞

- 遊びを通して豊かに学ぶ力の育成
- 豊かな感動体験による知的好奇心の育成
- 集団生活に必要な基本的生活習慣の育成
各幼稚園経営書を基本とし、教育目標とそれを達成するための重点目標を掲げ、教育保育を実践していく。

- 頼もしい教師集団づくり
 - ・各園における園内研修
 - ・教育研究会主任研修部 主題「森町の幼稚園教育を考える」6回実施予定
 - ・教育研究会教員研修部
 - 全体研修 主題「主体的に遊ぶ子を目指して」
3回実施予定
 - グループ別研修 4回実施予定、公開保育・講話

- 家庭・地域社会・小学校教育との円滑な接続
 - ・保幼小中一貫教育全体研修会、校区一貫の日
 - ・各幼稚園PTA活動
 - ・小中学校等との交流活動
 - ・預かり保育の実施（朝預かり保育含む）

- 幼稚園のあり方についての検討
公立幼稚園のあり方検討会 4回開催予定
第1回（7／12） 第2回（9／18） 第3回（11／29） 第4回（1／31）

【学校教育課】

＜保幼小中一貫教育の充実＞

●保・幼・小・中一貫教育の充実

保・幼・小・中の12年間を見通して、それぞれの段階の接続と連携を深め、指導の工夫と充実を図る。

幼小中一貫教育全体研修会	(5月15日)	開催
〃	(8月2日)	開催予定
校区一貫の日 旭が丘中学校区	(11月13日)	開催予定
〃 森中学校区	(11月20日)	開催予定

＜主体的・対話的で深い学びの深化＞

●全国学力・学習状況調査

4月18日	実施(小6中3)	国語・算数・数学
6月20日	学力向上対策委員会(研修主任)	
7月末	調査結果送付	
10月7日	学力向上対策委員会(研修主任)	

＜外国語教育・情報教育・環境教育の推進＞

●英語教育推進事業

英語教育の充実を図るため、幼稚園、小中学校へ派遣している英語指導助手2名に加え、国のJETプログラムを活用した外国青年4名を招致し、外国語や異国文化を体験的に学ぶ教育を推進する。

・ALT配置状況 (7月1日現在)		
ピエール	(町直接雇用)	旭が丘中学校
メリージェーン	(派遣業務委託)	飯田小学校・幼稚園
シャンテル	(JET)	森中学校
ジャクセン	(JET)	旭が丘中学校・森中学校
グエネス	(JET)	森小学校
ノリアキ	(JET)	宮園小学校

●情報教育推進事業

GIGAスクール構想で整備された機器の活用方法について研究するため、各小中学校の情報教育担当で編成された森町情報教育推進委員会を開催する。

また、教師、児童生徒のICT機器の利活用を推進するため民間企業に委託し、クラス数、教諭数に応じてICT支援員を派遣する。

・ICT支援員派遣回数	
飯田小学校	23回、宮園小学校：45回、森小学校：45回
旭が丘中学校	29回、森中学校：23回
合計	165回

●環境教育推進事業

三倉小の学校林を訪れ、森林環境教育プログラムや高性能林業機械の見学、森林クイズなどを体験し、自分たちの住んでいる町の森林の役割などを学習し、森林を通して環境について興味を持つ機会を提供する。

宮園小学校 5年 47人 6月26日実施

森小学校 5年 69人 6月27日実施

飯田小学校 5年 33人 6月28日実施

<豊かな心や社会の一員としての自覚を育む教育の推進>

●北海道森町児童生徒交流事業

北海道森町と当町の児童生徒が、訪問、受入を交互に実施し、相互に交流を深め友好親善を図る。令和2年度から4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により訪問することができなかったものの、今年度は、7月30日～8月1日に受入をし、体験学習、合同合宿等実施する。

●広島被爆体験伝承者派遣事業

平和の大切さ、尊さを学ぶ機会として、被爆体験伝承者を招致し被爆体験伝承講話を学校において実施する。

飯田小・宮園小 6年、旭が丘中 全生徒

<「森町いじめの防止等のための基本的な方針」に基づくいじめ撲滅の推進>

●いじめ防止対策推進事業

「森町いじめ問題対策連絡協議会」、「森町いじめ防止等対策推進委員会」を開催し、関係機関から委員を招集し、森町のいじめの現状について協議するとともに、インターネット上への誹謗中傷等の書込みなど、いじめの未然防止を図るため、ネットパトロールを実施する。

ネットパトロール（調査対象件数）4月分(中学校) 120件(新規9件閉鎖3件)

5月分(小学校) 123件(新規3件閉鎖0件)

<「個」に応じたきめ細やかな支援・指導の実施>

●通級指導教室「そよかぜ森」、「そよかぜ宮園」

森小学校及び宮園小学校に通級指導教室を開設し、一人一人にあった効果的な支援を行う。

対象者：森小学校 23名、飯田小学校 6名、宮園小学校 7名

指導員：2名（県費教諭）

支援員：2名（委託）

●教育支援センター「わかば」

教育支援センターを開設し、不登校児の居場所と保護者の相談機会を確保する。

開設日： 月曜日、火曜日、木曜日、金曜日 9時～15時

水曜日 9時～12時

利用者： 児童7名、生徒4名

指導員： 5名

<児童生徒に応じた施設設備の計画的かつ適正な整備>

●町立小学校空調施設工事（理科室・図工室ほか）

●町立中学校空調施設工事（第1・2理科室）

●森中学校給食配送化環境整備工事（水道布設替・配送車進入路舗装・施設改修）

●学校施設修繕事業

・飯田小学校グラウンド南側排水溝布設

・宮園小学校南校舎ベランダ手摺塗替、体育管西側手摺更新

・旭が丘中学校プール内クラック・塗装修繕、体育管渡り廊下塗装改修 等

<地域とともにある学校づくりの推進>

●コミュニティスクール

地域住民・保護者と連携、協働して学校生活を行うため、令和3年4月から旭が丘中学校区に、令和4年4月から森中学校区に学校運営協議会を設置した。

第1回学校運営協議会にて令和6年度の学校運営の基本方針が承認された。

第1回学校運営協議会実施

旭が丘中学校 4月16日(火) 委員11名

(第2回10月25日(金) 第3回2月3日(月))

飯田小学校 5月23日(木) 委員9名

(第2回11月27日(水) 第3回2月20日(木))

宮園小学校 5月17日(金) 委員9名

(第2回11月5日(火) 第3回2月21日(金))

ときわコミュニティスクール(森小・森中) 6月5日(水) 委員9名

(第2回12月3日(火) 第3回2月7日(金))

<学校再編の検証と将来の学校のあり方についての検討>

●調査研究

県内や近隣地域の学校の再編の状況について情報を収集し、教育委員会において、将来の学校のあり方について検討する。

【社会教育課】

＜地域における人づくりの推進＞

●社会教育総務関係事業

- ・ 青少年健全育成推進会議の開催（11月9日を予定）
森町PTA地域実践活動交流集会と併催
- ・ 男女共同参画の推進（随時）
生理用品の学校設置
出前講座開催 町内中学校
- ・ 森町はたちの集いの開催（1月12日）
実行委員を募集し、実行委員の企画・運営で式典・アトラクションを開催
二十歳の主張、記念写真撮影等

●北海道森町交流事業

- ・ 北海道森町に女性研修生を派遣

●生涯学習推進事業

- ・ 各種学級の開設
保育園・幼稚園で幼児教育学級、小学校で家庭教育学級、中学校で親子教育学級を開設
- ・ 町内会等の社会教育推進支援
社会教育学級への補助（モデル町内会）、町内会が行う講演会講師料補助、地区単位で行う社会教育活動への補助
役場、病院等の事業説明を行うための出前講座の実施
- ・ 子供や高齢者向けの講座開設
- ・ 夏休み学習寺子屋
小学生を対象に基礎学力の補充を目的とした学習教室を5日間行う
- ・ 文化芸術体験寺子屋
小中学生を対象に芸術の体験を目的とした体験教室を1日程度行う
- ・ 森の夢づくり大学の開講
34講座 学生数380人
- ・ 家庭教育支援員の活用
各種学級での学習会の支援や就学児健康診断時の親学講座の実施
「つながるシート」を使用したグループワークの実施

●放課後子供教室事業

- ・ 森小放課後子供教室の開設
森小学校の全児童が対象、森小学校体育館
- ・ 三倉・天方放課後子供教室の開設
森小に通学する三倉・天方地区児童が対象、旧天方小学校教室等

●地域学校協働本部

- ・ 地域学校協働活動推進員を旭が丘中学校区、森中学校区に配置
- ・ 草刈りや花壇整備、授業補助などを行うボランティアの手配、児童生徒の地域行事への参加調整など地域住民等の参画を得て、多様な地域学校協働活動を実施

(地域学校協働活動推進員)

旭が丘中学校区	稲葉百合子	飯田小学校担当
	大場 栄	宮園小学校担当
	佐野智恵	旭が丘中学校担当
森中学校区	山崎浩子	森小学校担当
	平尾靖彦	森中学校担当

＜文化活動の振興＞

●文化振興関連事業

- ・文化講演会の開催（7月27日）
文化協会・歴史伝統文化保存会との共催
- ・寄贈美術品等の活用
- ・町民文化祭の開催（10月24～27日）
- ・森町の偉人顕彰
- ・部活動地域移行への取組み

●文化財保護事業

- ・森町歴史伝統文化保存会への活動支援
- ・森町文化財保存活用地域計画の作成（2年目）
- ・遠州の小京都リノベーション推進事業
（歴史的建造物調査、歴史民俗資料館移転検討）

●埋蔵文化財発掘調査事業

- ・開発に伴う埋蔵文化財調査の実施

●図書館事業

- ・「ブックスタート事業」の推進
- ・小中学生の読書感想文の募集、読書感想画展の開催
- ・読み聞かせ会の開催（毎月第3日曜日）
- ・講演会の開催

●文化会館事業

- ・自主事業の開催（10公演）
- ・長寿命化対策設備改修事業
大ホール音響設備改修工事
- ・大ホール吊り物ワイヤー等交換
- ・設備備品の更新及び修繕

＜スポーツの振興＞

●社会体育事業

- ・小学生・中学生・高校生の全国大会等参加補助
- ・第25回静岡県市町対抗駅伝競走大会への参加（11月30日）
- ・各種スポーツ教室、大会の実施
- ・部活動地域移行への取組み

(2) 公立幼稚園のあり方検討会について

公立幼稚園のあり方検討会

目 的：幼児教育の現状や今後の需要、保護者ニーズ等を踏まえ、今後の中長期的な公立幼稚園のあり方について、運営上の最低基準の設定、再編等に関する方針、認定こども園化等を含めた検討・協議を行い、その結果をまとめた上で町長に報告する

委員任期：1年（令和6年度）委嘱・任命から報告まで

開催回数：4回

第1回・・・7月12日（金）14時～

公立幼稚園における現状と課題の説明、幼稚園のあり方についての事務局方針案の提示及び説明等（保健福祉センター）

第2回・・・9月18日（水）10時～

公立幼稚園の現場視察（飯田幼稚園）及び事務局方針案について意見聴取及び協議

第3回・・・11月29日（金）14時～

公立幼稚園のあり方（運営の最低基準、統廃合を含めた再編計画、認定こども園化等）について協議（保健福祉センター）

第4回・・・1月31日（金）14時から

検討結果のとりまとめ、検討結果報告書の承認（保健福祉センター）

委 員：以下8名の委嘱を予定

○学識経験者

- ・幼児教育学識経験者（大学教授） 1名 会長兼アドバイザー（静岡大学 田宮緑教授）
- ・森町民児協 主任児童委員 1名

○幼稚園在園児童の保護者

- ・町内各幼稚園の保護者代表 3名（各園1名）

○学校・児童福祉

- ・校長会代表 1名
- ・森町立幼稚園の園長代表 1名
- ・森町立幼稚園の教諭代表 1名

※検討会の開催には委員の過半数の出席が必要

森町（事務局）

- ・学校教育課長 1名
- ・健康こども課長 1名

根拠法令：森町公立幼稚園のあり方検討会設置要綱（制定予定）

事務局：健康こども課幼稚園保育園係